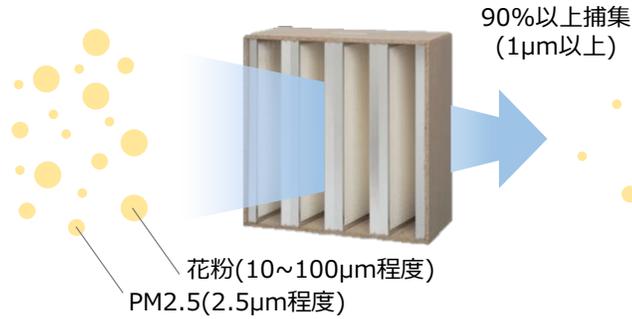
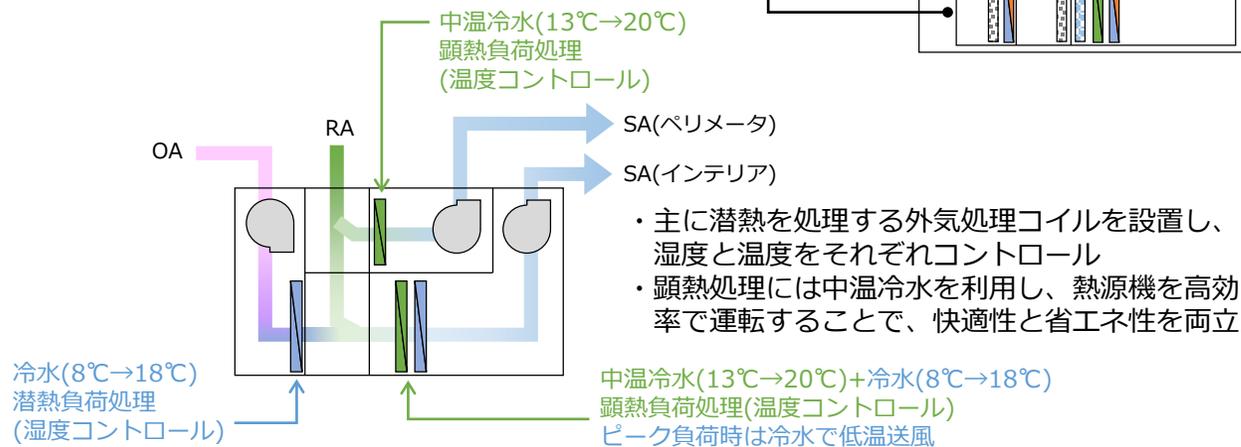


1. 外気処理系統にMERV13フィルターを採用

- ・WELL認証にも対応している高性能フィルターを採用し、PM2.5等の微粒子も捕集し、清浄度の高い空気を供給

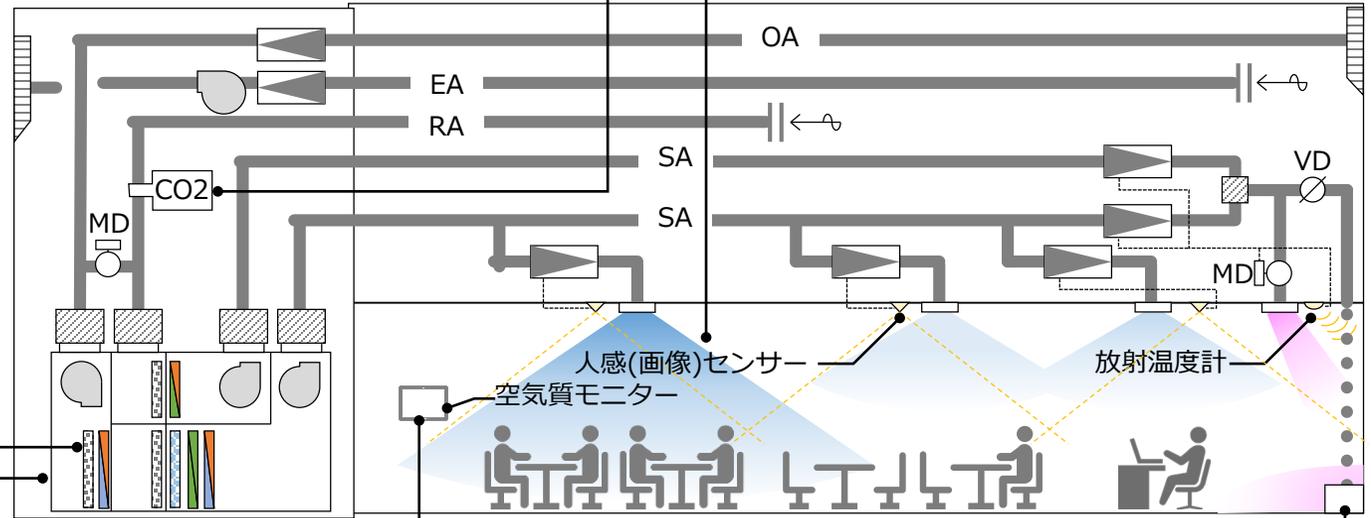


4. 中温冷水を用いた潜顕分離空調で湿度もコントロール



2. CO2濃度を在室者が設定可能 (最大600ppm程度)

- ・標準外気量の30%増に対応



3. センサー情報を活用した空調制御

- ・各種センサーから負荷要因となる情報(表面温度・人数等)を検知し、室温に影響が出る前に空調制御するフィードフォワード制御で快適性向上

5. 空気質の見える化

- ・温度、湿度、CO2濃度、PM2.5、総揮発性有機化合物量(TVOC)などを空気質情報として在室者へ提供



6. ペリカウンター巾木吹出からの温風吹出による足元の快適性向上

- ・コールドドラフト抑制に効果的なペリカウンターからの吹出に加え、床面に近いカウンター巾木からの吹出により、暖房時足元廻りの快適性を向上